

I Love 北条

題字：向井 結（華文字デザイナー）

あつまらいや
やらいや
たのしまいや

第4号 2022年2月

【北条地区人口】（2022.2.1時点）
男3,477人 女3,820人
【世帯数】 2,793世帯
〈発行〉あつまらいや北条・北栄町
〈電話〉36-3111（事務局）

<出演>

北条小学校4年生、先生
北条こども園年長児、先生
北条みどりこども園年長児、先生
あつまらいや北条メンバー
（株）チュウブ

未来を、

顔できりひらけ!

北条地区こども園年長児と 北条小4年生が植樹で交流

コロナ禍で園・学校の年次行事がなかなかできない中、地域の力によるふるさとの広場づくりを通じた思い出づくりをしました。北条地区の子どもたちなど約150人が茶臼山ふもとの北条多目的広場にて植樹で交流し、心を一つに人文字をつくりました。（2021年11月9日撮影）

撮影協力御礼：ソレックス(有)
平田 修 様（みどり1区）

町民ボランティア芝植え(6月27日)



町長
野崎 政晴さん

町のテニスコートであった広場を自治会でも桜や紅葉等を植樹し利用してきました。今回芝生化の話を聞き、多くの自治会住民と芝植えにボランティア参加させていただきました。北条地区の中心にある「茶臼山」麓の広場として子育てや高齢者の交流の場、また、避難場所などとして活用し町の賑わいにつながることを願っています。



「北条多目的広場」をみんなの笑顔のあつまるたまり場にしよう!

～ふるさと愛で地域の力大爆発!!～



「茶臼山」で交流しようや!

あ つまらいや北条では、北条地区の中心で馴染み深い「茶臼山」麓の「北条多目的広場」を地域の子育てや健康づくり、ふれあい交流の場、また、防災一時避難場所など地域の拠点として活用しようと、周辺自治会とも連携し、町への芝生化整備の要望や植樹活動などに取り組んできました。

その活動が実を結び、令和3年度に広場の芝生化整備の実現につながりました。これからも四季が感じられ、地域住民の笑顔があつまる地域のいい広場になるようにと願い、少しずつですが遊び心をもって整備を進めていきます。

北条小4年生芝植え(6月24日)



いい芝になってよ～

みんな「笑顔」であつまらいうや!

北条地区こども園年長児 北条小4年生 記念植樹 (11月9日)



次ぎくなあれ!



北条こども園長
小野塚 奈津子さん

木でつながる人と郷土愛
コロナ禍で人との関りが少なくなっていた中、異年齢交流は、園児にとって貴重な体験になりました。優しく教えてもらいながら小さな手で土をかけ、植え終わると嬉しそうに顔を見つめ満足そうな表情。きっと大きくなっても大好きな茶臼山として心に残っていくことと思います。



みんなで「じゃんけん列車」、楽しいな!

広場整備作業(4月～12月) (山道・竹林・花植え作業)



みんなで楽しめる場所にしよう!

茶臼山山頂にて



北条小4年
今嶋 陽華さん

私は、植樹でこども園のみなさんとなかよくなれたし、緑を増やせてよかったです。芝植えは、地域のみなさんや4年生のみんなと協力して、きれいな芝の緑をたくさん増やせたのでよかったです。これからもSDGsの取り組みをたくさんしていきたいです。

北条中3年 前生徒会長
山信 麟太郎 さん



大トーク大会は今年初めての活動で、生徒会としても良い経験になりました。SDGsの取り組みは、世界中で行われています。世界の取り組みに北条中学校も参加できてとてもうれしいです。生徒全員がとてもたくさんの意見を交換し合い活発なトーク大会になりました。協力してくださったみなさん、ありがとうございました。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

北条中3年 新生徒会長
榎 彩子 さん



わたしは、今年も生徒会でSDGsに積極的に取り組んでいきたいです。その一つとして北条中独自のSDGsを作成し、有意義な、学校生活を送れるよう取り組みます。ほうじょう大トーク大会は、今年も引き続き行い、地域の方とともに「誰一人取り残さない町づくり」について、話し合いたいです。

ふるさとの未来を自らの手で!

あつまらいや北条は、北条地区の賑わい創出から知恵と人のつながりを活かし、もち米づくり体験など未来ある子どもたちの育ちに関わっています。このCSの取り組みでは、あらためて子どもたちも地域のことを考え、行動する姿を目の当たりにし、日々の成長を実感しました。これからは自分たちの生まれ育ったふるさとの未来を考え、知恵と人のつながりを育み、北条っ子らしい行動力でまちづくりをしてほしいです。北条中のみなさん、早速、あつまらいや北条と楽しみながらまちの賑わい創出に取り組みたい!



大人も子どもも寄っといで! 「ほうじょう大トーク大会」

北条中学校区コミュニティスクール始動!



2021年
11/22(月)
開催

大会でトーク運営された
中学生・助言者のみなさん、
大変お疲れさまでした。
これからも一緒に行動しましょう!



町を持続可能にするためにSDGsを意識するんだね。

北条町をもっと知ろう。

町づくりは色々なことを同時に取り組むんだね。

SDGsを意識して行動しよう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地域行事に参加しよう。

今だけじゃなく次世代を意識しないとイケないね。

未来を意識して日常生活しよう。

SDGsは一人だけではできないね。

「あつまらいや北条」も地域の学校づくりに一役!

町では、町教育大綱の基本理念「学びを通して夢を実現する人づくり」のもと、今年度、北条・大栄それぞれの小中学校区でコミュニティスクール(CS:コミスク)がスタートしました。

CSIは、学校と地域がパートナーとなり、学校・保護者・地域の方がともに知恵を出し合い、学校運営に反映させて、子どもたちの豊かな成長を支えていきます。あつまらいや北条もこのCSの取り組みに賛同し、北条の子どもたちの成長を願いながら「地域」とともにある学校づくりに協力していきます。

まちの未来をみんなで語らいや!

北条地区では、CSの取り組みとして今回初めて「北条町を目指す、持続可能なまちづくりとSDGs」をテーマに北条中生徒会が中心となり、北条中全員、北条小6年生、教諭、地域住民が32班に分かれ、熱い議論を交わしました。

グループワークでは、北条町まちづくりビジョンを達成し、持続可能なまちづくりをするためには、「まち(魅力)」・「ひと(賑わい)」・「しごと(活性化)」を地域のすべての住民や関係者が協力し、同時に取り組み循環させることが重要であることを学びました。その上で、住民の一員として自分たちはどう行動したらいいのかを自分事として考え、年代を超えてわがまちの未来を考える具体的な意見を出し合いました。

あつまらいや北条では今後も頼もしい地域の子どもたちとも一緒に持続可能なまちづくりに取り組んでいきます。



「持続可能なまちとするためには」
～すべての人が協力し、同時に行動!～

学生 社会人 事業者 従業員 企業 行政
家族 地域 学校

北条中学校区
学校運営協議会
加藤 晋彦 会長



現在、北条地区の世帯数は2,790世帯。北条小は317世帯、北条中は167世帯。小中学生が家庭にいる割合は多く見積もっても2割にもなりません。子どもがいる世帯は少数派になり、教育環境はますます乏しくなっています。大トーク大会は、教育を保護者や学校だけが行うのではなく、地域と学校がパートナーとなり、参画することにより、地域全体で子どもを育てる機会になったと思います。このような取り組みが今後必要になってくると思います。

北条中
萬 章夫 校長



北条小中学校区コミュニティスクールがスタートしたことにあわせて、例年生徒会主催事業として行われていた「人権集会」の規模を拡大してトーク大会を開催しました。大会前から、生徒会でSDGsクイズ大会を行った。事前の準備会に参加する中で、生徒たちは大会当日に向けて機運を高めてきました。学校内外で地域の大人たちや異年齢の子どもたちと交流することは、多様な価値観への気づきや人間関係形成能力の育成に不可欠だと思います。本大会に参加した中学生には、自己肯定感の確かな成長が見られ、地域の果たす役割の大きさを再認識したところです。学校と地域の連携協力を深める貴重な機会となりました。

未来の持続可能なふるさと北条町をつくるために、みんなで、あつまらいや! やらいや! たのしまいや!



校長先生の北条特産「北条ぶどう」を子どもたちに学習させた
いとの想いを聞き、共感した地
域の住民や企業が集まり、ぶ
どう棚ハウスを設置し、デラウエア
とシャインマスカットの幼木を1本
ずつ植え付けました。ぶどうの
木は地域の方の剪定や施肥で強
い木に育ちました。子どもたち
は地域の方に聞きながらぶどう
の木の成長を観察するとともに、
自分たちのぶどうとしてハウスに
看板も設置しました。この1年間
の観察のまとめは、地域の方々
を前に堂々と発表し、このぶ
どうハウスは卒業
するまで枯れさ
せないといん
なで誓いま
した。



**北条小
笠見 隆志 校長**

北条の特産であるぶ
どうを学校に植えて、子ども
たちのまなびにつなげたい
と考えました。同時に、このぶどう棚
が学校と地域をつなぐものになってほ
しいと願いました。この願いは「あつま
らいや北条」さんを始め多くの方のおかげ
で、当初考えていたよりも早く形とな
ってきました。本当にありがとうございます。
ぶどうの実とともに今後更に大きな
実りにつなげていきたいと思ひます。



**北条小3年
中澤 湊さん**

地域の人たちに、「こ
が小学校のブドウハウス
なんだ」と親しんでら
えるように学習を進めました。ぼくは、
牛乳パックで看板をつくるというアイ
ディアで集まった仲間と協力しました。
看板をつくっているとき、がんばれば
がなるほど楽しい学習になると思いま
した。このことを生かして、他の学習にも
がんばっていきます。

令和3年度 活動のあしあと

- 4月 第3回茶臼山桜まつり 中止
- 4月 茶臼山・北条多目的広場 整備活動
- 6月 もち米づくり田植え体験
- 6月 北条多目的広場 芝植え作業
(北条小4年生・町民ボランティア作業)
- 7月 北条多目的広場 芝生散水作業
- 10月 北条小校舎清掃ボランティア活動
- 10月 もち米づくり稲刈り体験
- 11月 第4回北条ふるさとまつり 中止
- 11月 北条小4年生・北条地区こども園長児
合同記念植樹・異年齢交流
- 11月 北条中学校区コミュニティスクール
ほうじょう大トーク大会
- 11月 もち米づくり体験 収穫祭
- 11月 北条多目的広場 竹林伐採・
彼岸花球根植えボランティア活動
- 12月 北条小3年生ぶどう観察学習発表会

一緒にやらいや！
あつまらいやメンバー募集



あつまらいや北条 (会長 副田幸男)

会員数 55名 (令和3年12月末現在)
設立 平成30(2018)年5月
モットー あつまらいや やらいや たのしまいや
事務局所在 北条町土下121番地1
北条町役場北条支所内 (☎36-3111)



北条町内の児童と6月に田井地内
の水田で田植え体験をしました。令
和元年度から今回が3回目です約50
人が参加して田井営農組合(中村昭
康理事長)の皆さんに教わり、服を
泥だらけにしながらかきました。

10月には実った稲穂を手で刈り、
結束、ほで掛けまで頑張りました。



コロナの波には
負けんぞ！
あんなことしたなあ
～活動のあしあと～



また11月には収穫祭としてもちつき
交流をして、みんなで1年間の頑張り
を分かち合いながら汗の結晶を味わ
いました。

めっちゃうま～



北条小校舎清掃活動交流



**北条小PTA会長
根鈴 正剛さん**

昨今のコロナウイルスにより、
いくつか行事も中止延期となり
PTA活動も思うように進めるこ
とができない中、10月17日に北条小学校
奉仕作業を実施しました。先生、保護者、地域
の方に尽力いただき、学習発表会前に校内を
綺麗にできました。最後には全体で記念撮影
をして終了しました。早期からたくさんの皆様
に参加していただきありがとうございました。

コロナ禍でさまざまな
学校の行事が中止となる
中、保護者が子どもたち
に思い出づくりを「人
文字」交流を企画。あ
いにくの雨で「人文字」
での記念撮影はできませ
んでしたがあつまら
いみなで校舎清掃し、集合
写真を撮影しました。

**北条小2年
西光 琉輝さん**

はじめて稲刈りをし
ました。カマをもった
ときちょっとこわかつ
たです。なかなか切れなかつたけど、
大人に教えてもらいうまくなつてい
きました。だんだん早く切れるよう
になり、楽しくなりました。来年も
やりたいです。



第4回

茶白山桜まつり

日時 令和4年
4月2日(土)

10:00~14:00 少雨決行
(一部内容に変更あり)

※新型コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用の上、お出掛けください。
※新型コロナウイルスの感染状況によってはまつりの内容を変更または中止することがあります。

場所 北条多目的広場



茶白山桜まつり コーヒー先着100名1杯無料
令和4年4月2日(土) 限り有効

●北条屋台村

(あつまらいやカレー、北条おこわ、ぼたもち、焼きそば、フランクフルト、飲み物、ヨーヨーすくい、スーパーボールすくい、わたがし、射的 など)



射的 高得点者には段ボール銃をプレゼント!
※数に限りがあります。

●イベント

茶白山登山&抽選会、グラウンドゴルフホールインワンチャレンジ、親子ふれあい広場(ストラックアウト、紙飛行機とばし大会、バンド演奏 など)



※内容は変更になることがあります。

無料シャトルバス
(9:30~14:30頃まで) 随時運行
北条野球場 ⇄ まつり会場



まつりで撮影した写真・映像を町ホームページ等に掲載することがあります。あらかじめご了承ください。

編集後記

「あつまらいや北条」の体験の中で

田植えの田んぼに苗をもって、仲良くへたって「何を話してる」のか、なんと可愛いこと。また、北条小学校の前庭に、みんなの力でぶどうを植え、3年生が管理や学習の成果をまとめ、全員が上手に発表できました。その中で友達とのすばらしさの発見や将来のぶどうづくりの夢も垣間見える場面もあるなど、子どもたちからたくさんの感動や喜びをもらい、私のような高齢者は元気で長生きができそうです。

毎月の定例会には老若男女が顔をあわせ、目標に向かい想いを話し合い、活動につなげていく。とても楽しくいつも感謝しています。「今年の桜まつり、やりたいな!」満開の桜の下、みんなで楽しみ、喜び合いたいです。

あつまらいやの仲間になってもいいなと思ってくれる方、どうぞ大歓迎で待っています。

広報委員 渡本 武代

ネタのタネ

めざせ、大横綱!

「北青鵬」



高校時代の「北青鵬」関

鳥取城北高校相撲部出身「北青鵬」関からあつまらいや北条にサイン色紙をいただきました。北青鵬関とは、あつまらいや会員渡瀬千賀子さんのつながりで、2年前の北条小児童との交流がスタートでした。当時、2mを超える身長で様々な全国大会で優秀な成績を残した一方で、交流では子どもたちとゲームやダンス、ちゃんこ交流で高校生らしいお茶目な一面を垣間見ました。

現在は、大きな期待の中、角界に入門し、連戦連勝の快進撃で十両までスピード出世されました。あつまらいや北条会員一同、今後の活躍を期待しています。

